

提案書評価基準

評価項目	評価の着目点			評価の視点	評価ウェイト
会社の業務実績 (様式3-2)	過去5年間に受託した同種・類似業務実績			基本的に、同種業務、類似業務の順位で評価するが、件数、広域性、実績内容に偏りがないかなども踏まえ、総合的に評価する。	10
小計					10
予定技術者の経験及び実績 (様式5) (様式6) (様式7)	管理技術者	専門技術力	過去5年間に受託した同種・類似業務実績	基本的に、同種業務、類似業務の順位で評価するが、件数、広域性、業務内容に偏りがないかなども踏まえ、総合的に評価する。	5
		資格		博士「工学」又は技術士(総合技術監理部門・建設[道路又は都市計画及び地方計画])、建設部門[道路又は都市計画及び地方計画]RCCM(道路又は都市計画及び地方計画))の順位で評価する	5
	専任性	手持ち業務金額及び件数(企画提案書提出時未契約のものを含む)	手持ち業務の契約金額の合計が4億円以上又は500万円以上の手持ち業務の件数が10件以上の場合は評価しない。	3	
	担当技術者	専門技術力	過去5年間に受託した同種・類似業務実績	基本的に、同種業務、類似業務の順位で評価するが、件数、広域性、業務内容に偏りがないかなども踏まえ、総合的に評価する。	3
資格			博士「工学」又は技術士(総合技術監理部門・建設[道路又は都市計画及び地方計画])、建設部門[道路又は都市計画及び地方計画]RCCM(道路又は都市計画及び地方計画))の順位で評価する	3	
	専任性	手持ち業務金額及び件数(企画提案書提出時未契約のものを含む)	手持ち業務の契約金額の合計が4億円以上又は500万円以上の手持ち業務の件数が10件以上の場合は評価しない。	1	
小計					20
1 業務目的等の理解度		業務の目的や方向性を的確に捉えているか。			10
2 業務の遂行体制及び事業計画の的確性		推計や規制周知手法など複数分野にわたる業務を円滑かつ誠実に遂行できる組織体制及び業務計画であるか。			10
3 テーマに対する企画提案内容	①交通量推計業務		業務内容に具体性があり、実現性の確認が出来るか。	20	
	②交差点解析業務		業務内容に具体性があり、実現性の確認が出来るか。	20	
	③生活道路検討業務		業務内容に具体性があり、実現性の確認が出来るか。	20	
	⑥その他提案		業務の目的を踏まえ、特記仕様書の内容以外に業務品質や成果向上に繋がる提案があるか。	20	
小計					100
合計					130

※担当技術者の専門技術力は担当技術者全員の平均値とし少数第2位で四捨五入する。
専任制は一人でも「評価しない」となった場合は「評価しない」とする。